

セット部品番号: B65202、B65204、B65205
 網戸戸車部品番号: B02559、B30529、B30972

交換要領書

○必要工具

・プラスドライバー 1本

○安全のため必ずお守りください

この要領書に記載した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。
 人身事故や財産上の損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者などが負傷するおそれや物的損害の発生が予想されることを示しています。

○梱包内容

網戸戸車…2個 取り付けねじ…8本 (B65205は4本) 交換要領書(本紙)…1枚

○交換手順



注意 網戸を建て込み後に振れ止めを上げてください。
 振れ止め部品が正しくかかっていないと、網戸がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

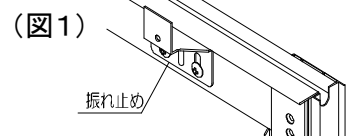
1. 網戸のはずし方 (図1、図2、図5)

網戸の上枠にある振れ止め固定ねじを2本のうち1本をはずし、残りの1本はゆるめます。



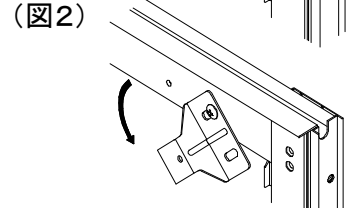
注意 網戸をしっかり持ちながら振れ止めのねじをゆるめてください。
 振れ止めに倒した状態では網戸が落下する危険があります。

図のように振れ止めに横に倒します。(両端2ヶ所に振れ止めがあります)
 ※取り外したねじは再度使用しますので、なくさないよう注意してください。
 網戸を持ち上げ、外側へ持ち出し、はずします。



2. 戸車のはずし方 (図3)

網戸の下枠の取り付けねじを左にまわし、戸車をはずします。
 ※戸車と下枠の間に、台座が挟み込まれている場合は、戸車交換の際に台座を使用しますので、なくさないように注意してください。



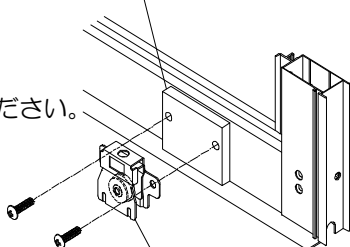
3. 戸車の取り付け方

取りはずしと逆手順で戸車を付属のねじで取り付けます。
 ※台座を挟み込む場合、取り付けねじは、長いねじを使います。
 使用しないねじは破棄してください。

(図3)
 台座
 ※元の網戸に付いている場合のみ

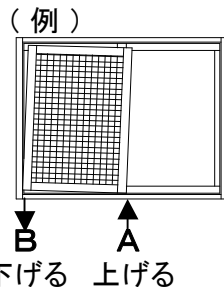
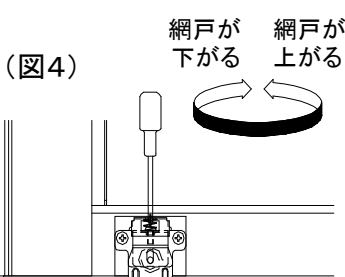
4. 網戸の取り付け方

取りはずしと逆手順で網戸をサッシ枠に取り付けます。
 振れ止めに元の位置に戻し、取り外したねじで固定します。
 ※振れ止めを戻す際には、振れ止めのヒシが上枠に掛かっていることを確認してください。

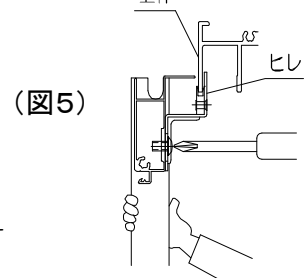


5. 戸車の調整 (建て付け調整) (図4)

網戸が傾き、網戸枠とサッシ枠との間にすき間が生じる場合は、高さ調整ねじで戸車を調整します。



A: 網戸を上げたい場合…左(反時計回り)にまわす
 B: 網戸を下げたい場合…右(時計回り)にまわす



6. 振れ止めの調整 (図5)

開閉に支障のない高さまで振れ止めを上げ、固定ねじを右にまわし、固定します。
 ※振れ止めの変形防止のため、ねじ固定時は網戸を内側へ引き寄せ上枠と振れ止めに密着させ、ねじ止めする。



○部品交換後の確認

網戸とサッシ枠との間にすき間がないか確認してください。
 網戸を移動させてスムーズに動くか確認してください。
 振れ止めが確実にかけられ、サッシ枠から網戸がはずれないことを確認してください。

※電動工具を使用しての作業はしないでください。ねじ山がつぶれる原因となる場合があります。

※機種やタイプによっては、代替部品となり形状や色調が異なる場合がありますが取り付け方法は同じです。